

法政大学現場見学会



開催日：2021年12月2日（木）
 14：30～16：30
 場 所：茨城県坂東市借宿～茨城県坂東市半谷
 参加者：法政大学デザイン工学部
 都市環境デザイン工学科
 先生 2名・生徒 17名

～法政大学デザイン工学部の皆さんに圏央道の事業概要・鋼橋の施工方法について理解を深めてもらい、実際の現場の作業やVRを用いたICT技術を体験していただき、現場の過酷さ・建設業への理解・土木業界のやりがい等素晴らしさにふれていただきました～



高力ボルト締付け体験



VR体験

<見学会の経緯>

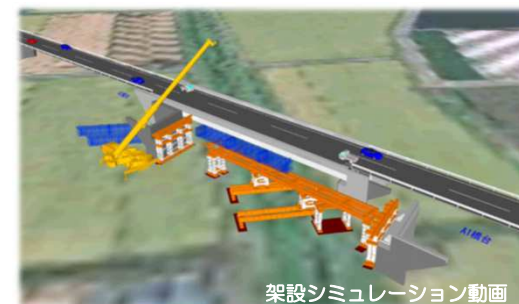
法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科、内田准教授より鋼構造研究室および構造解析研究室に配属された3回生を対象とした授業の一環として、**鋼橋の架設現場を見学したい**と要望がありました。そこで、多種の架設工法を用いる当現場にて、当現場をモデルとしたVR体験、高力ボルトの締付け体験などと合わせて実施することになりました。



高所作業車体験



フルハーネス型安全帯着用



架設シミュレーション動画

<感想>

参加した生徒から：短い時間でしたが、説明を受ける中で現場の雰囲気を感じられてとても楽しかったです。また、施工の流れをCGで再現されている映像がわかりやすかったです。現場の方々がみな生き生きとされていて、良いところだと感じました。

参加した先生から：講義では座学に加えて映像を見せるものの、映像を見たこと自体を忘れてしまう学生が多いが、現地現物を見ることにより興味もわき、印象に残ると思われる。

R2圏央道江川橋上部工事

KH 株式会社 駒井ハルテック

今回の現場見学会では、ICT技術を活用した資料の説明・体験をしていただいたことで、建設現場のイメージアップに繋がり、未来を担う若手技術者の人員確保につながる貴重な機会となりました。

国土交通省 関東地方整備局
北首都国道事務所

